令和３年度福井県高等学校春季総合体育大会
陸 上 競 技 要 項

第６０回　北信越高等学校陸上競技対校選手権大会福井県予選会
秩父宮賜杯　第７４回　全国高等学校陸上競技対校選手権大会福井県予選会
兼三重国体選手選考会

１．主　　催　福井県高等学校体育連盟　一般財団法人福井陸上競技協会

２．共　　催　福井県・福井県教育委員会　公益財団法人福井県スポーツ協会

３．主　　管　福井県高等学校体育連盟陸上競技部

４．期　　日　令和３年５月２９日（土）　９時００分　開会式
　　９時３０分　競技開始予定
　　３０日（日）　９時３０分　〃
　　３１日（月）　９時３０分　〃

５．会　　場　９．９８スタジアム（福井県営陸上競技場）（福井市福町３－２０）

６．種　　目　＜男子＞　２１種目
　　１００ｍ・２００ｍ・４００ｍ・８００ｍ・１５００ｍ・５０００ｍ・
　　１１０ｍＨ(1067mm)・４００ｍＨ(914mm)・３０００ｍＳＣ・５０００ｍＷ・
　　４×１００ｍＲ・４×４００ｍＲ・八種競技・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳
　　・砲丸投(6.0㎏)・円盤投(1.75㎏)・ハンマー投(6.0㎏)・やり投(800g)
　　＜女子＞　２０種目
　　１００ｍ・２００ｍ・４００ｍ・８００ｍ・１５００ｍ・３０００ｍ・
　　１００ｍＨ(838mm)・４００ｍＨ(762mm)・５０００ｍＷ・４×１００ｍＲ・
　　４×４００ｍＲ・七種競技・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・
　　砲丸投(4.0㎏)・円盤投(1.0㎏)・ハンマー投(4.0㎏)・やり投(600g)

７．競技日程　別紙による。

８．競技規定　２０２１年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則および本大会申し合せ事項による。

９．競技方法（１）学校対抗とし、男子および女子別の種目得点合計によって順位を決定する。
　　（２）各種目得点は、１位８点・２位７点・３位６点・４位５点・５位４点・
　　６位３点・７位２点・８位１点とする。

10．参加資格（１）選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
　　（２）選手は、県高等学校体育連盟に加入している高等学校生徒であること。
　　（３）年齢は、平成１４年（2001 年）４月２日以降に生まれた者とする。
　　ただし、出場は同一競技３回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。
　　（４）チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
　　（５）統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
　　（６）転校後、６ヵ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
　　（７）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
　　（８）参加者の特例
　　全国高校総体開催要項［８－（８）］および［大会参加資格の別途に定める規定］に準じる。
　　（９）一般財団法人福井陸上競技協会を経て公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。

11. 参加制限（１）本大会への参加は１種目１校３名以内、１人３種目以内とし（リレーは別）、
リレーは１校１チーム６名以内とする。
（２）外国人留学生については、１校、男子４名・女子３名以内とし、１種目１校１名の出場とする。（この種目には、リレーも含む。）
ただし、リレーに出場する場合は、個人種目と合わせて、男子は１校最大４種目、女子は１校最大３種目とする。

12. 表　　彰（１）男子・女子とも優勝校には高体連優勝旗と賞状、第２位～第６位には賞状を授与し表彰する。
（２）各種目第１位～第３位までには賞状を授与し表彰する。

13. 申込方法（１）Ｅ－ｍａｉｌ・メディアによる申し込み。（但し、高体連陸上競技部が作成した様式で申し込むこと。その際、申込一覧表を各校で１通印刷し公印を押し提出する。）

※主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、公益財団法人日本陸上競技連盟情報保護方針に基づき取り扱います。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等にのみ利用します。

（２）申込先
〒910-0017　福井市文京２丁目８－３０ 藤島高校内 福井県高体連陸上競技部
□　０７７６－２４－５１７１
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　t-yoshida-bu@ma.fukui-ed.jp　（吉田敏純）

（３）申込締切日　**令和３年５月７日（金）１２時**

（４）参加料　　１人１，０００円（高体連非加盟校は１人１，４００円）とし、各学校で取りまとめて県高体連事務局に納入すること。

14. 新型コロナウイルス感染拡大防止のための書類提出および取扱いについて
（１）　福井陸上競技協会ＨＰ(http://www.fukui-jaaf.com/)から、下記の様式をダウンロードし、下記(2)(3)について同意の上記入し、大会当日受付に提出する。
・参加者確認名簿(様式②団体用)
・JAAF 大会前体調管理チェックシート(様式③)
（２）(1)により取得した個人情報は感染予防対策を目的としてのみ利用する。また、保健所・医療機関等の第三者への情報を提供する場合がある。
（３）　取得した個人情報は大会終了後１カ月保管する。保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄を行い、廃棄した証を保管する。

15. 注意事項（１）ナンバーカードは先に配布したものを付けること。
（２）ナンバーカードを付けないものは出場できない。ナンバーカードは胸と背両部に、またトラック競技出場者は腰にも付けること。
また、跳躍種目出場者は胸・背のどちらか一方でもよい。
（３）競技用具は、競技場備え付けのものに限る。ただし、棒高跳の棒は検査のうえ使用を認める。（大会本部借り上げ扱いとする）
（４）特に留意する事項。
(ｱ) 開会式は５月２９日（土）９時００分より陸上競技場内で行なうので、選手は８時５０分までにフィールド内に集合すること。
雨天のときは、スタンド下で代表者のみによって行なう。
(ｲ) 前年度に優勝旗を授与された学校は、開会式で返還すること。
選手代表宣誓は前年度男子優勝校とする。
(ｳ) 競技場は全天候舗装のため、スパイクピンの長さはトラック９㎜・フィールド１２㎜以下を使用する。
（５）監督会議は、５月２９日（土）８時２０分より陸上競技場会議室で行なう。

16. そ の 他（１）選手変更は、補欠申込のあった者について認めるが、５月１９日（水）までに文書で申し出ること。

（２）トラック競技では、個人申込票に記録を記入する際、２、３年生は令和２年９月以降の公認記録、１年生は中学生時の公認記録を記入すること。参考記録しかないときは（参）を記入し、記録を記入すること。
記録の記入のないときは、シードの対象としない。

（３）北信越高校総体の県内申込締切は６月１日（火）１６時とする。

令和３年度福井県高等学校春季総合体育大会陸上競技会　第１２４回若越陸上競技大会

競　技　日　程

第１日目　５月２９日（土）

※　8:00　主任打合せ　8:20　顧問会議　8:40　競技役員打合せ
※　8:55　選手・役員整列　9:10　開始式

《トラック競技》

順序	性別	種　目	種別	組-着+α	競技開始時刻	招集完了時刻	参加数
1	男	八種　１００ｍ		１組	9:30	9:20	6
2	女	４００ｍ	予	５組４着+４	9:40	1-3組9:30 4-5組9:45	36
3	男	４００ｍ	予	７組３着+３	10:10	1-4組10:00 5-7組10:20	52
4	女	１００ｍH	予	２組３着+２	10:50	10:40	10
5	男	１１０ｍH	予	２組３着+２	11:05	10:55	14
6	女	１５００ｍ	予	３組４着+４	11:20	1-2組11:10 3組11:30	34
7	男	１５００ｍ	予	４組３着+４	11:50	1-2組11:40 3-4組12:00	57
8	女	４００ｍ	準	３組２着+２	12:35	12:25	24
9	男	４００ｍ	準	３組２着+２	12:50	12:40	24
10	男	一般　２００ｍ	予	２組３着+２	13:10	13:00	10
11	男	一般　５０００ｍW	決		13:20	13:10	7
12	女	１００ｍH	決		14:00	13:50	8
13	男	一般　１１０ｍH	決		14:10	14:00	1
14	男	１１０ｍH	決		14:20	14:10	8
15	男	一般　４００ｍ	決		14:30	14:20	4
16	女	４００ｍ	決		14:35	14:25	8
17	男	４００ｍ	決		14:40	14:30	8
18	男	一般１５００ｍ	決		14:50	14:40	5
19	女	１５００ｍ	決		15:00	14:50	16
20	男	１５００ｍ	決		15:10	15:00	16
21	女	４×１００ｍR	予	２組３着+２	15:25	15:15	16
22	男	４×１００ｍR	予	３組２着+２	15:40	15:30	21
23	男	八種　４００ｍ		１組	16:00	混成控室	6
24	男	一般　２００ｍ	決		16:10	16:00	8
25	女	１００ｍ	予	７組３着+３	16:20	1-4組16:10 5-7組16:25	52
26	男	１００ｍ	予	１０組２着+４	16:50	1-4組16:40 5-7組16:55 8-10組17:05	75

《フィールド競技》

順序	性別	種　目	種別	競技場所	競技開始時刻	招集完了時刻	参加数
1	女	走幅跳	決	メインピット２ピット	9:35	9:25	34
2	男	ハンマー投	決	Ａゾーン	10:00	9:50	6
3	男	一般ハンマー投	決	Ａゾーン	10:00	9:50	1
4	男	走高跳	決	Ｂゾーン	10:40	10:30	21
5	女	ハンマー投	決	Ａゾーン	12:00	11:50	7
6	男	八種　走幅跳		メインピット	12:20	混成控室	6
7	男	一般　円盤投	決	Ａゾーン	13:55	13:45	2
8	男	走幅跳	決	メインピット２ピット	14:00	13:50	42
9	男	一般　走幅跳	決	メインピット２ピット	14:00	13:50	4
10	男	八種　砲丸投		Ａゾーン	14:10	混成控室	6
11	女	走高跳	決	Ｂゾーン	14:20	14:10	15
12	男	やり投	決	Ａゾーン	15:20	15:10	30
13	男	一般　やり投	決	Ａゾーン	15:20	15:10	1

第２日目　５月３０日（日）

※　8:00　主任打合せ　8:20　顧問会議　8:40　競技役員打合せ

《トラック競技》

順序	性別	種　　目	種別	組-着+α	競技開始時刻	招集完了時刻	参加数
1	女	七種　１００ｍＨ		１組	9:30	9:20	4
2	男	八種　１１０ｍＨ		１組	9:40	9:30	6
3	女	一般　４００ｍＨ	決		9:55	9:45	1
4	女	４００ｍＨ	予	２組３着+２	10:05	9:55	13
5	男	４００ｍＨ	予	２組３着+２	10:20	10:10	14
6	女	８００ｍ	予	５組４着+４	10:35	1-3組10:25 4-5組10:45	34
7	男	８００ｍ	予	６組３着+６	11:10	1-3組11:00 4-6組11:20	45
8	男	一般　５０００ｍ	決		11:50	11:40	6
9	男	一般　１００ｍ	予	２組３着+２	12:15	12:05	15
10	女	１００ｍ	準	３組２着+２	12:25	12:15	24
11	男	１００ｍ	準	３組２着+２	12:40	12:30	24
12	男	一般　８００ｍ	決		12:55	12:45	1
13	女	８００ｍ	準	３組２着+２	13:05	12:55	24
14	男	８００ｍ	準	３組２着+２	13:25	13:15	24
15	女	一般　１００ｍ	決		13:50	13:40	4
16	男	一般　１００ｍ	決		13:55	13:45	8
17	女	１００ｍ	決		14:00	13:50	8
18	男	１００ｍ	決		14:05	13:55	8
19	女	４００ｍＨ	決		14:20	14:10	8
20	男	４００ｍＨ	決		14:30	14:20	8
21	男	３０００ｍＳＣ	決	１組	14:45	14:35	21
22	女	七種　２００ｍ		１組	15:10	混成控室	4
23	男	八種　１５００ｍ		１組	15:20	混成控室	6
24	女	４×１００ｍＲ	決		15:40	15:30	8
25	男	４×１００ｍＲ	決		15:50	15:40	8

《フィールド競技》

順序	性別	種　　目	種別	競技場所	競技開始時刻	招集完了時刻	参加数
1	女	砲丸投	決	Ａゾーン	9:35	9:25	14
2	男	棒高跳	決	バックピット	10:35	10:25	4
3	男	一般　棒高跳	決	バックピット	10:35	10:25	2
4	女	棒高跳	決	バックピット	10:35	10:25	2
5	男	八種　やり投		Ａゾーン	10:40	混成控室	6
6	女	七種　走高跳		Ｂゾーン	11:00	混成控室	4
7	女	やり投	決	Ａゾーン	12:00	11:50	12
8	女	七種　砲丸投		Ａゾーン	13:00	混成控室	4
9	男	八種　走高跳		Ｂゾーン	13:10	混成控室	6
10	男	砲丸投	決	Ａゾーン	14:10	14:00	25
11	男	一般　三段跳	決	メインピット	15:20	15:10	2

※　本競技場内での練習は最初の競技開始時刻３０分前までとする。

第３日目　５月３１日（月）

※　8:00　主任打合せ　8:20　顧問会議　8:40　競技役員打合せ

《トラック競技》

順序	性別	種　　目	種別	組-着+α	競技開始時刻	招集完了時刻	参加数
1	女	４×４００ｍＲ	予	２組３着+２	9:30	9:20	14
2	男	４×４００ｍＲ	予	３組２着+２	9:50	9:40	17
3	男	５０００ｍＷ	決		10:20	10:10	2
4	女	２００ｍ	予	６組３着+６	11:00	1-3組10:50	42
						4-6組11:05	
5	男	２００ｍ	予	９組２着+６	11:30	1-3組11:20	70
						4-6組11:35	
						7-9組11:45	
6	女	３０００ｍ	決		12:10	12:00	20
7	女	２００ｍ	準	３組２着+２	13:00	12:50	24
8	男	２００ｍ	準	３組２着+２	13:15	13:05	24
9	男	５０００ｍ（タイムレース）	決	１組(16人)	13:35	13:25	31
				２組(15人)	13:55	13:45	
10	女	８００ｍ	決		14:30	14:20	8
11	男	８００ｍ	決		14:40	14:30	8
12	女	２００ｍ	決		14:50	14:40	8
13	男	２００ｍ	決		15:00	14:50	8
14	女	七種　８００ｍ		１組	15:10	混成控室	4
15	女	５０００ｍＷ	決		15:20	15:10	1
16	女	４×４００ｍＲ	決		16:10	16:00	8
17	男	４×４００ｍＲ	決		16:20	16:10	8

《フィールド競技》

順序	性別	種　　目	種別	競技場所	競技開始時刻	招集完了時刻	参加数
1	男	円盤投	決	Ａゾーン	9:45	9:35	23
2	女	七種　走幅跳		メインピット	10:10	10:00	4
3	女	三段跳	決	メインピット	11:40	11:30	10
4	女	七種　やり投		Ａゾーン	12:30	混成控室	4
5	男	三段跳	決	メインピット	14:15	14:05	18
6	女	円盤投	決	Ａゾーン	14:20	14:10	8

※　本競技場内での練習は最初の競技開始時刻３０分前までとする。

※　競技終了後、閉会式までの時間帯は全員で清掃をお願いします。
（ゴミは持ち帰る）

選手・監督注意事項

１．２０２１年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則および本大会申合せ事項による。
２．選手招集について
(1)　招集は各スタート地点･競技場所において､プログラム記載の競技開始時刻１０分前より行う。
(2)　招集完了時刻に遅れた者はその競技種目に出場できない。ただし、他の種目に出場していて招集時刻に間に合わない場合は、１種目目の招集完了時刻までにプログラム添付の「２種目同時出場届」を第４コーナー付近器具室内の競技者係の競技役員に提出すること。
(3)　混成競技の第１日目、第２日目の最初の競技種目については、競技日程記載の時刻とする。ただし、以降の競技種目は混成競技役員の指示に従い、混成控室に集合すること。
(4)　欠場をする場合は、招集完了時刻までに「欠場届」に必要事項を記入し、第４コーナー付近器具室内の競技者係に提出すること。ただし、事前にわかっている場合は、「欠場届(団体用)」に記入の上、該当種目実施日の８：３０まで上記と同場所に提出すること。
３．アスリートビブスについて
(1)　アスリートビブスは選手登録時に配布されているものを、そのままの形でユニホームの胸部と背部に着けること。ただし、跳躍種目に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でよい。
(2)　トラック競技に出場する選手は選手登録時に配布されている腰アスリートビブスをつけること。ただし、1500m以上の種目と4×400mRの第４走については、招集時に配布される通し番号の腰アスリートビブスを着用すること。
４．トラック競技での不正スタートは１回で失格とする。
５．イエローカードの取り扱いについては競技規則１６２条５の国内適応とする。
６．スパイクシューズのピンの長さは全天候舗装につき９ｍｍ以下とする。ただし、走高跳・やり投は１２ｍｍ以下とする。ピンの数は１１本以内とする。
７．シューズの靴底（ソール）の厚さについて（WA規則ＴＲ５に準ずる）
　ａ　シューズとは、スパイク、ランニングシューズを含むものである。
　ｂ　トラック種目について、800ｍ未満の種目（4×100mR、4×400mR を含む）は２０㎜以下、800m以上の種目は２５㎜以下とする。ただし、競歩については４０㎜以下とする。
８．リレー競技について
(1)　リレーチームの編成メンバーは、どのラウンドにおいてもこの競技会のリレーまたは他の種目に申し込んでいる競技者であれば出場することができる。ただし、どのラウンドにおいても出場するメンバーの少なくとも２名はリレーに申し込んだ競技者でなければならない。最初のラウンドに出場した競技者は、その後のラウンドを通して、２名以内に限り他の競技者と交代することができる。
(2)　オーダーは、各ラウンドともプログラム添付のオーダー用紙に記入し、招集完了時刻の１時間前までに第４コーナー付近器具室内の競技者係に提出すること。遅れたチームはその競技種目に出場できない。
(3)　リレーに出場するチームは、上下同一のユニホームを着用すること。
９．跳躍競技のバーの上げ方を次の通りとする。（コンディションにより変更することがある。）
　第１位および北信越大会出場の決定戦は、棒高跳は５cm、走高跳は２cmの上げ下げにより行う。なお、棒高跳の参加者は競技開始前までにアップライトの申告書を競技者係に提出すること。その後、位置を変更したい場合は跳躍審判員に申し出ること。

種　目	性別	練　習		バ　ー　の　あ　げ　方								
走高跳	一男 高男	1.60	1.80	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.90	1.95	1.98	…
	混成男	1.35	1.60	1.40	1.43	1.46	1.49	1.52	1.55	1.58	1.61	…
	一女 高女	1.30	1.50	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.58	1.61	……	
	混成女	1.10	1.30	1.15	1.18	1.21	1.24	1.27	1.30	1.33	……	
棒高跳	一男	3.00	3.20	3.40	3.60	3.80	4.00	4.20	4.30	……		
	一女 高女	1.60	2.80	1.60	1.80	2.00	2.20	2.40	2.60	2.70	……	
	高男	2.20	4.00	2.40	2.60	2.80	3.00	3.20	3.30	3.40	……	

10．フィールド競技は、主催者が用意したマーカーを置くことができる。
(1)　跳躍・やり投の競技者は、助走路の外側(走高跳では助走路内）に２カ所置くことができる。
(2)　サークルから行う投てき競技では、マーカーを１つだけ使用することができる。そのマーカー

はサークルの直後あるいはサークルに接して置くこと。マーカーは、それぞれの審判員が現地で渡す。そのマーカー以外は使用してはならない。

11. フィールド競技（棒高跳を除く）は、4人以上（または各競技者の最初の試技）の場合、試技時間は1分とし、試技時間を超えると無効試技になるので注意すること。
12. フィールド競技において参加人数多数の場合、審判長の判断によりパスラインを設けることがある。男子三段跳は原則として１２ｍ板を使用するが、出場選手の最高記録やコンディション等により１１ｍ板とする場合がある。その場合１ピットでの実施となる(当日朝の顧問会議にて決定)。女子三段跳は９ｍ板で実施する。
13. 5000mWは、3000mを男子は23分以内、女子は25分以内に入れなかった時点で競技を中止する。
14. プラスアルファの選出について
 (1)　記録の上位者から順に選ぶ。ただし、1/100秒まで同じ記録の場合は、1/1000秒まで記録を出し、0.001秒以上の差があれば着差ありとして順位を決定する。
 (2)　着差がないと判断された場合は、該当者を招集し抽選により決定する。
15. 予選がある場合、欠場により決勝ができる人数、チーム数になっても予選は実施する。
16. 競技場内での助力は禁止とする。
17. 競技用具は、棒高跳用ポール以外、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。（北信越総体に準ずる）
18. 各自が使用したマーカーなどの用器具類は必ず指定の場所に後始末すること。
19. 各学校割り当ての補助員は監督の責任のもとで大会運営に協力すること。
20. 学校対抗について
 (1)　男子および女子別の種目得点合計によって順位を決定する。
 (2)　各種目得点は、１位８点・２位７点・３位６点・４位５点・５位４点・６位３点・７位２点・８位１点とする。
21. 表彰について
 (1)　表彰は各種目３位まで行う。表彰式は行わず、成績発表後にロビーの机上に賞状を置き並べるので各自持ち帰ること。ロビー入り口外北側に１位から３位までの表彰台を用意するので、密にならないよう最大限注意し、写真撮影をしてもよい。
 (2)　男女総合は男女とも６位まで表彰する（同点の場合は上位入賞数の多い学校を上位とする）。
22. 北信越大会出場について
 (1)　本大会は各種目６位（６名）までの入賞者は、北信越大会出場資格を得る。ただし、競歩・混成競技、女子三段跳、女子ハンマー投、女子棒高跳は４位までの入賞者４名までが資格を得る。
 (2)　北信越大会出場者の決定については（６位以上の入賞者が６名を越えたとき）
 ・トラック競技種目の場合は、６位同着の場合、該当者はすべて対象となる。
 ・高さを競う競技の場合は、１位決定ルールを適用し、該当者の１回の追加試技で決定する。追加試技で決められない場合は繰り返す。
 ・１位決定戦と北信越参加者決定戦が同種目で行われる場合は１位決定戦から行う。
23. 大会時の事故やけがについては、本競技場医務室にて応急処置のみ行う。
24. 肖像権侵害・不審者対応について
 (1)　本大会は無観客で実施するため、撮影許可証は発行しない。
 (2)　撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めることがある。事案によっては退場を求める。
 (3)　報道等で撮影を行う場合は、必ず事前に受付をして、主催者が用意したビブスを着用すること。
 (4)　観戦をしている中で、競技運営に重大な支障をきたすような発言やヘイトスピーチと取られる発言や看板等の掲示等があった場合、または他の観戦者に多大な迷惑を掛けていると判断した場合は退場を求める。
25. その他
 (1)　係・役員以外の本部前の通行は禁止とする。ただし、競技役員誘導の下退場する場合は、その限りではない。
 (2)　テント設営は、補助競技場のトラック周りやメイン競技場芝スタンド裏側など、周辺の通行に支障がない箇所に設置を認める。競技場と県営体育館の間の円芝生への設置は認めない。また、メインスタンドダックアウトについては、密を防ぐため、場所取りやテントの設営などの使用を禁止する。
 (3)　メインスタンドでの集団応援や立っての応援及びテント設営は禁止する。
 (4)　更衣室にシートを敷いての場所とりや独占は禁止する。また、密を防ぐため、最大１５名定員で更衣が終了次第すぐに退出すること。係員の指示に従うこと。
 (5)　「のぼり」「横断幕」の設置はメインスタンドの最上段のみとする。
 (6)　本大会は、衣類運搬を行わないので、本人が出走した地点へ戻ること。
 (7)　本競技場での練習は、３日間とも９時００分までとする。それ以降は補助競技場を利用すること。ただし、跳躍および投てき種目の練習（用具を持たずにターンや助走の練習は可）の補助競技場の使用は禁止とする。
 (8)　跳躍および投てき種目の本競技場での練習については、プログラム記載の競技開始時刻４０分前から１０分前（３０分間）までとする。
 (9)　本競技場の混成競技の待機場所となっているため、ウォーミングアップ等では使用しない。
 (10)　競技場の開門は３日間を通じて６時３０分とする。